

研修医通信

Vol.83 2017年10月号

市立四日市病院 福持皓介

紀南地域は学生の頃熊野火火を觀に來たことがあるくらいだったので、自分の車のナビが古かったため新しい道が表示されず、たどり着けるか不安を抱きながら來たのが研修初日の思い出です。

自分の病院ではどちらかという救急がメインなので、今回は総合的な内科、病棟管理を学ぶというのが目標でした（四日市の研修医はたいていそう言うらしいので二番煎じで恥ずかしい限りです）。病棟業務に関して色々経験させていただきましたが、指導医の野村先生は僕の拙いCVやICを温かく見守るかつ、いざというときは助け船を出してくださって、とても感謝しています。患者さんや家族にはできるだけ納得いく選択をしてほしい、と思うのですがそれには自分が提示できる治療法の知識や転帰を想像する経験が全然足りないと思いました。患者さんや、その家族に親身かつ的確な話をする野村先生の姿をみて、自分もいつかこうなりたいと思いました。自分の至らなさを感ずることが多かったのですが、今後の医学生にとって励みになることも多かったです。出身であり、同じ僻地である伊賀地域にいつか戻ろうと考えている自分にとって貴重な1ヶ月となりました。

紀南病院の皆さま、本当にありがとうございました。またともに学んだ研修医の同期のみなさん、一緒に研修できてとても楽しかったです。今回学んだことを今後活かしていきたいと思ひます。

三重大学医学部附属病院 山手崇志

病院から綺麗な海が見える紀南病院での地域医療研修ももうすぐ終わりを迎えるようとしています。この1か月間はこれまでの研修とは違い、密度の濃い充実した研修をさせて頂いております。紀南病院では入院患者は高齢者が非常に多く、80~90代の患者さんを担当することが多かった印象です。60~70代の患者さんがこれほどと違つて「若く」感じるようになりました。

また今までの臓器別の診療科の研修とは異なり、様々な背景や基礎疾患を抱えた1人の患者さんをしっかりとみる内科のスタイルは非常に勉強になりました。指導医の辻先生には担当患者さんの数を制限してもらい、一人一人しっかりと医学的に根拠を持って検査や治療方針を立てるように繰り返し指導を受けました。私の医学的知識が不足し、医師として未熟であるにも関わらず、懇切丁寧に指導頂いた辻先生には感謝してもしきれませ・・・

内科の先生のみならず、看護師さん、検査技師さん、事務職員の皆様が優しく接して下さり、安心して研修することができました。紀南病院で学んだことを活かして今後の診療に役立てていきたいと思ひます。1か月間ありがとうございました。

三重大学医学部附属病院 杉岡直弥

紀南病院での研修も3か月目となりました。今月は研修医が5人でにぎやかになり、休みの日にみんなで集まってバーベキューをするなど楽しく過ごさせていただいています。

10月も、9月に引き続き、外科で研修をさせていただきました。8月の整形外科研修から合わせて3か月間、主に4階病棟と手術室ではお世話になりました。また、小出先生、堯天先生、2か月間いろいろと教えていただきありがとうございました。

11月からは内科で研修させていただくので、これまでよりは会う頻度が減つてしまつてもしれませんが、2月までは紀南病院で研修させていただくので、見かけた際にはぜひお声掛けください。



三重大学医学部附属病院 間瀬陽子

9月から始まつた2か月間の内科研修が終わりました。直属の指導医森川先生をはじめ、先生方、看護師の方々には大変お世話になりました。

タウンミーティングでは粉所にも初めて行かせていただき、元気にいきいきと過ごしている高齢者の方々の活気に驚かされました。病棟管理中心の1か月でしたが、初めて学ぶ知識も多く、また、内科管理の難しさに加え、「高齢化」という問題が常に存在する難しさを痛感しました。

10月はメディカルラリーにも誘っていただき多職種の方と交流できた上、結果3位をとれたのはとても良い経験でした。プライベートでは女医の同期が東大から来てくれたおかげで初の龍神温泉に行くこともでき、地元観光はほぼ普段しないこともあり貴重な経験ができてよかつたなど・います。

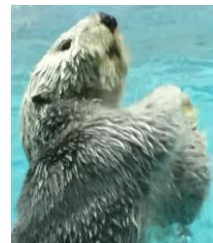
来月は一但南伊勢病院で研修をさせていただきますが、12月から再度紀南病院の外科の方で指導いただく予定です。どうぞよろしくお願い致します。

東京大学医学部附属病院 濱口優

紀南は山も海に囲まれ、温泉地も沢山あり、ご飯も美味しくて、本当に良いところでした。でも、どんどん人口が減つて、働き口もなく、専門の病院もなく、子供が遠くに住んでしまつているなどで、慣れ親しんだ土地に住み続けられない人たちが沢山いるということをひしひしと感じました。魅力が沢山あるこの町、それだけでなく全国各地にある地域に存続してつてもらうためにどうしたらよいかということ強く考えさせられる1か月でした。

また、紀南病院での研修は地域医療というだけでなく、私にとっては約半年ぶりの救急、病棟管理で、自分の未熟さの後からヒヤリとするようなことが多々ありました。そのたびに、指導医の増田先生がしっかりと鑑別し、状況に応じた検査や加療、面談を行っているのを見て、非常に勉強になりました。来年には自分が主治医としてやっていかないとはいけないことに不安になり、改めてもっと貪欲に勉強していかなければいけないと思ひました。

紀南病院の皆様、ありがとうございました。皆様に支えられて、充実した研修ができました。ここで学んだことを今後も活かしていきたいと思ひます。1か月間本当にお世話になりました。



◀ 夫婦岩

◀ 伊勢神宮